

施設長	看護師	栄養士	相談員	介護員	記録者

会議名	大野和幸園 運営推進会議				
開催年月日	令和1年5月21日 (火)				
場所	大野和幸園 多目的室	時間	10:30~11:30		
会議出席者名	町会長：横山 芳信 様 青森市健康福祉部介護保険課：渋谷様・北澤様 青森市おおの地域包括支援センター：菊池一文 様 オンブズマン：蒔苗 美智子様 入居者ご家族様 入居者様 主任介護員：花田 剛介護員 施設長：吉田 幸子 生活相談員：佐々木 瑠衣				
議題	1. 施設長挨拶 2. 出席者紹介 3. 入居者様より 4. 入所状況 5. 入所申込み状況 6. 行事予定について 7. 出席者より 8. その他				
1. 施設長挨拶 令和最初の運営推進会議にお集まり頂きありがとうございます。 5月から新たに主任介護員兼生活相談員を配置しています。今まで以上に入居者様主体のケアを提供できるよう努めて参ります。ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。					
2. 出席者紹介 ※上記参照					
3. 入居者 様より 施設長：「ここでの生活はどうですか？」 入居者：「特にないです。」 施設長：「食事はどうですか？」 入居者：「いつも美味しいよ。」 施設長：「とにかく家事でも体操でもなんでもやりたいのさ。 できないと諦めず、なんでもやってみることが大切だと思うよ」 入居者：「素晴らしいですね。これからもお元気に過ごしましょう」					

#### 4. 入所状況（令和1年5月1日現在）

- ・長期入所→29床（男性1名、女性28名）平均介護度4.0  
平均年齢88.5歳（最高齢者：101歳、最低年齢者：70歳）  
4月稼働率93.3%
  - ・入院3名 退居1名 入居1名5月稼働率97.1%の見込み
  - ・入院2名 退居0名 入居0名
- ・短期入所→4月 1日平均利用者数 8.3人 利用実人員14名（女性12名・男性2名）  
→3/7～入院の利用者1名、4/3～SS再開。  
4/3～新規利用の方、4/6体調不良にて入院の為SS退所、再開予定なし。  
4/19入居待機の方1名SS退所（夫と同じ施設へ入居の為）  
4/22入居待機の方1名SS退所→施設入居へ。  
4/23和幸セントラルハウス退居後、新規利用の方1名SS入所。  
5月 1日平均利用者数 7.6人見込み  
→4/23～新規利用の方、5/18体調不良にて入院の為SS退所。

#### 5. 入所申し込み状況

- ・新規入居申込者 H31年4月 5名、5月 2名 計7名
- ・申込待機者 163名 ※待機者整理中

#### 6. 状況報告

##### ・平成30年度の報告

入退居状況は4名。入所稼働率97.9%（対前年度比+1.1%）と前年度と比べて微増した。

退所4名、入所4名。退所者の内訳は、看取り介護提供者3名、急変1名であった。

ショートステイ稼働率は84.4%（対前年度比-10%）と前年度より大幅に下回った。

常に入退院が継続している状況や、医療面での家族の負担から、新規利用者の獲得にも苦慮したことが稼働率の低下に繋がった。他、インフルエンザ等感染症の発症は0件。

##### ・令和1年度の計画

中長期ビジョンとして、新しい法人の理念「ふるさとと生きる」をもとに、私たちのふるさと「青森」で、大野和幸園ならではの高級感あふれるしつらえの中、人生最期の時が訪れるまで、自分らしい暮らしの継続ができるユニットケアを提供できること、Wi-Fiを含むICTの導入や業務・勤務体制の改善、段階的な業務削減を行い、ここで暮らす入居者とそのご家族、そして働く職員が共に心豊かに過ごせる大野和幸園になること、大野和幸園の機能や人材を、有効的に活用して地域貢献を図り、地域から愛され必要とされる事業所になることを掲げている。

ローテーションは昨年度で終了。馴染みの関係づくりの為、職員は固定配置とし、マニュアルではなく、今日の前にいる利用者様に合わせたケアを提供できるよう専門性を発揮していく。

##### ・事故報告2件

- ・職員の不注意による誤薬、嘱託医指示にて対応し大事には至らず。（5/25市へ報告済）
- ・他利用者対応中のナースコールに対し間に合わず、独歩にて転倒、骨折。現在、入院中。

## 7. 行事について

### 4月、5月の行事報告

4/8 花まつり 4/23、4/24、4/29 お花見ドライブ

4/11、5/16 陽だまりの会（音楽クラブ）、4/25、5/25 にじの会（音楽クラブ）

5/9 避難訓練

### 6月の行事予定

6/6 陽だまりの会 6/18 若芽保育園慰問 6/27 にじの会 6/27 アロマセラピー慰問

## 8. 出席者様より

### ○町会長 横山様より

5/12 町会のゴミ拾いを実施、220名程の参加あり。夏休み前には西中の子供たちによるクリーン大作戦を予定。今後も清掃活動に力を入れていきたい。

夏休みには毎年ラジオ体操を計画している。250～300名程の子供たちが参加しており、100名近く皆勤賞を獲得している。又、夏休み早々の2日間ほど、集会所を寺子屋として提供する予定。涼しい場所で早めに宿題を片付けてしまおうというねらい。8月には若芽保育園の子どもねぶたの町内運行を予定、9月には秋祭りを開催する。

### ○市健康福祉部介護保険課 渋谷様・北澤様より

行事や催し物など、利用者を主体として考え工夫されておりよい取組みと思います。今後も継続して頂きたい。

### ○オンブズマン 蒔苗様より

Q. 1階と2階では介護度は違いますか？

→各階、介護度では分かれていません。1階は従来型と短期入所の施設、2階はユニット型の施設となっています。

Q. 水害時、1階から2階へ垂直避難する際はどのように行いますか？

スロープ等の設備があるんですか？

→スロープはないです。状況にもよりますが、階段やエレベーターでの避難となります。

昨年度、市の監査で水害・土砂災害想定避難訓練を実施するよう指導あり、今年度に訓練を計画しています。

### ○おおの包括支援センター 菊池様より

毎月第4金曜日の10時～11時半まで、大野の若宮会館にてほっとカフェを開催中。現在は、30～40名の方にお集まり頂いている。申し込み不要、無料で、どなたでもご自由に参加頂けますのでぜひご利用下さい。

場づくり、地域づくりの為、旭町地区在住の方にインタビューを実施。アンケートの結果、元気高齢者が多く、健康意識が高いということ、運動の場に参加したいという想いがあっても機会が少ないということが分かった。包括支援センターでは、仲間と集まり運動をしたいという方々をサポートしているので、興味のある方はおおの包括（017-711-7475）まで連絡を下さい。

○利用者ご家族様より

母は開設当初に入居して丸7年お世話になっています。便秘気味の母にオリゴ糖を提供するなど、工夫頂き感謝しています。毎日の健康、栄養管理は本当にありがたいです。スタッフのみなさんも明るく、面倒見がよいので安心して任せています。ここは、音楽クラブやアロマセラピーなどの活動もあり、環境がとてもよいです。年々高齢となりご迷惑をお掛けしますが宜しくお願いします。

次回運営推進会議 令和1年 7月 日 ( )